

エモい！ 源氏物語

～紫式部と王朝文化の裏側～

令和6年

4/13(土)→6/9(日)

船橋市西図書館2階ギャラリー

平日 9:30-20:00

土日祝 9:30-17:00

休館日 4/29(月・祝)、5/9(木) 5/27(月)

入場無料

紫式部が綴った物語『源氏物語』は「もののあわれ」を表現したといわれています。「もののあはれ」とはしみじみと感動すること。まさに今でいう「エモい」に近い言葉です。

本展示ではこの「エモい」をキーワードに当館所蔵の『源氏物語絵巻』や『紫式部日記絵巻』等を展示し紫式部周辺を深掘りしていきます。



「紫式部日記絵巻」東京博物館蔵

関連講座

装束で読む源氏物語

十二単や直衣など『源氏物語』を彩る平安の雅な装束を実際に見ながら『源氏物語』について解説します。抽選で装束の試着体験あり。

※試着は15分程度起立状態を保てる方に限る

5/26(日) 14:00-16:00 講師 八條忠基氏(綺陽装束研究所主宰)

会場 船橋市西図書館 3階多目的室 定員 30名(事前申込・先着順)

申込 5/1(水) 9:30より電話(047-431-4385)にて受付